

第3回評価委員会用資料 (RIST資料)

高度情報科学技術研究機構(RIST)



産業利用成果の波及状況

(利用報告書ダウンロード分析)

HPCIの研究成果は、HPCIに参加していない業種も含む、多くの業種に波及している。

- 一つの業種に対して他の多くの業種から利用報告書がダウンロードされている。
 - ▶ 例えば化学の場合、化学以外の18業種の企業からダウンロードされている。
- HPCI参加企業の属する業種（15業種、赤丸）の間で密に利用報告書の相互参照が行われている。
- HPCIに参加していない業種（12業種、青丸）からの利用報告書の参照もある。
 - ▶ ダウンロード元企業(412社)の業種は27業種（東証1部33業種の82%）に及ぶ。

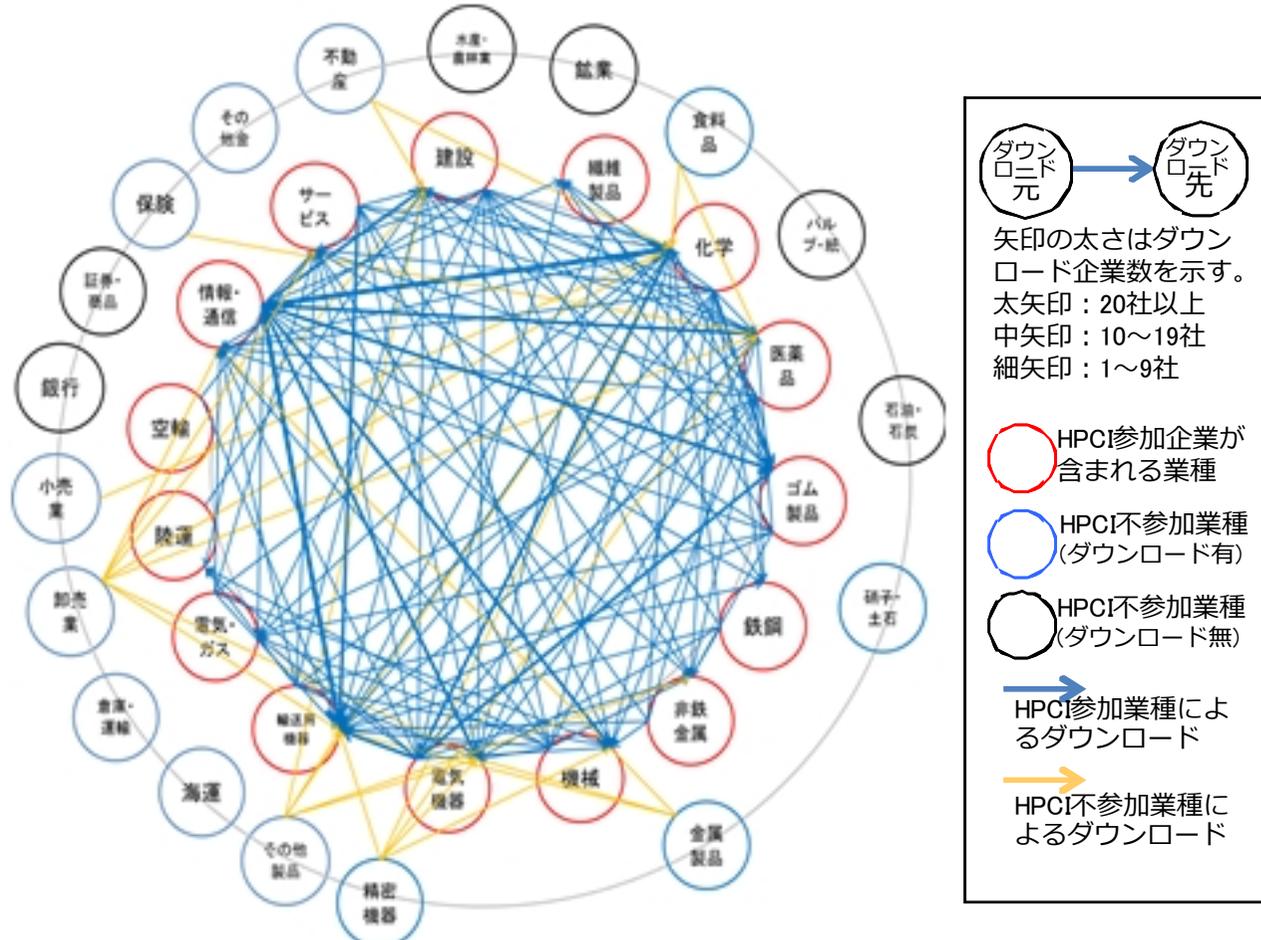


図 利用報告書の業種間ダウンロード（参照）状況

赤丸は参加企業が含まれる業種(15業種)、青丸は非参加だがダウンロード元企業が含まれる業種(12業種)、黒丸はいずれでもない業種(6業種)。産業利用課題の利用報告書に対する企業からのダウンロード全2628件(H26/7/15～H28/3/7)を業種別に分類。

ニーズとシーズの整合性（全体）

（利用報告書ダウンロード分析）

採択課題数（シーズ）と利用報告書のダウンロード数（ニーズ）は相関しており、全体的にニーズとシーズはバランスしている。

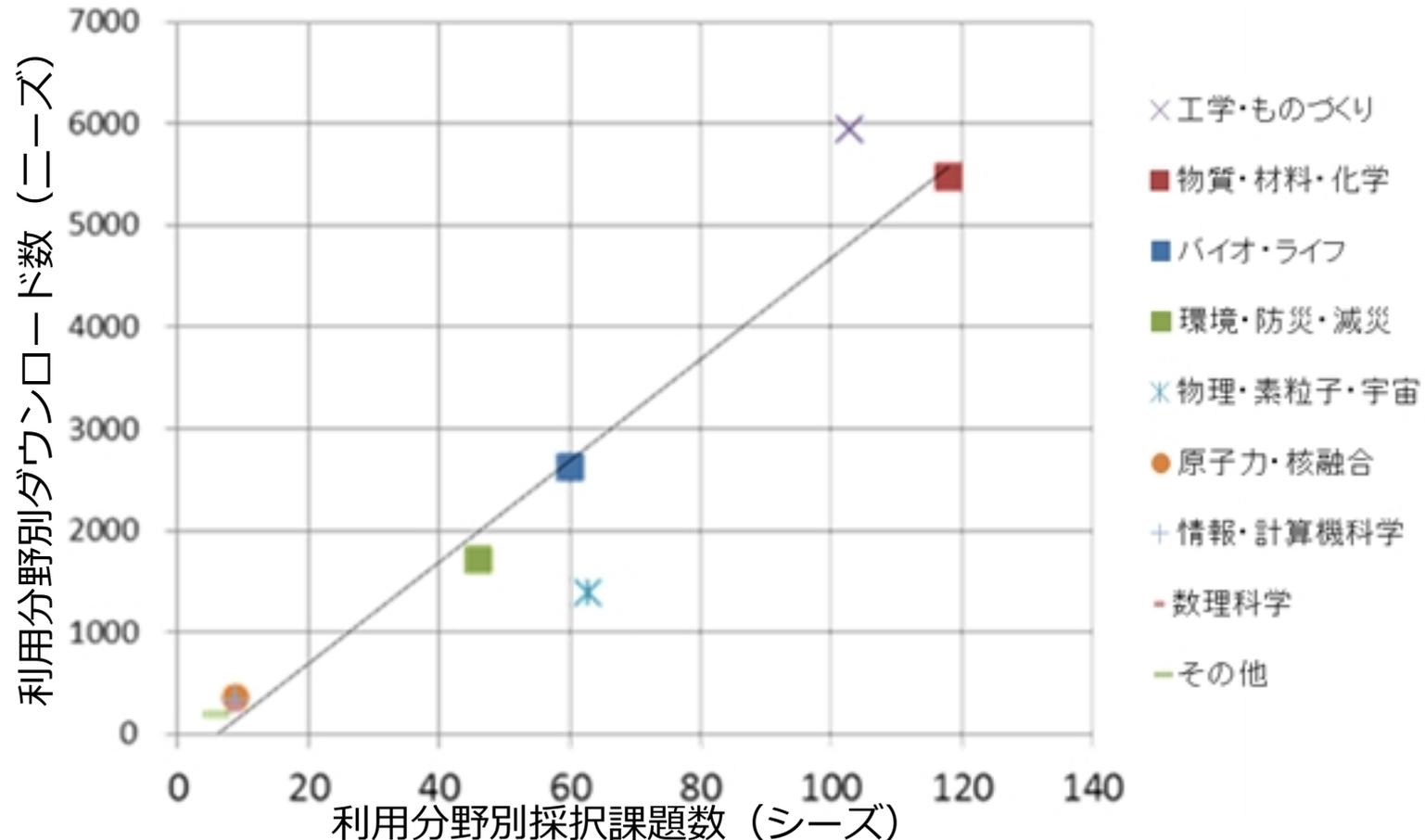


図 利用分野別のダウンロード数（ニーズ）と採択課題数（シーズ）の相関
 利用報告書の国内に於けるダウンロード18,249件を分類(H25.7.15～H26.3.7)

ニーズとシーズの整合性（分類別）

（利用報告書ダウンロード分析）

ダウンロード元（大学等・企業...）により、ニーズの特徴が異なる。

- ダウンロード元の分類別にみると、大学等(b)が最もバランスしている。企業(c)は「工学・ものづくり」は+側、「物理・素粒子・宇宙」は-側のシフトがより顕著となる。研究機関等(d)では「環境・防災・減災」が+側に、「物理・素粒子・宇宙」は-側にシフトしている。
- 社会的なニーズの観点からは行政・立法(e)では「環境・防災・減災」の+側のシフトが顕著。

